

# 「防災塾・だるま」 2022年 11月25日(金) 定例会議事次第

担当: Aサロン 高松

日時: 2022年11月25日(金) 13:00~15:00

会場: さくらリビング第一研修室 + Zoom 併用

参加者:

- 配布(閲覧)資料 ①定例会 議事次第 (鷺山)  
②第188回「防災まちづくり談義の会」記録と考察 (鷺山)  
③2022エクステンション講座報告  
④第190回「防災まちづくり談義の会」企画 (樋口)  
⑤カレンダー2023年案(田中喜世美) 防災カレンダー別案(鷺山)  
⑥神奈川建築士会主催(だるま共済)行事(1月22日実施)の企画案

## 1. 塾長挨拶

## 2. 第188回談義の会レポートからの振り返り (田中晃 鷺山)

## 3. 議事:

- (1) 会員状況: 90名 約20名減(詳細は後日報告) 会計報告(早川)  
防災ギャザリングへ 1万円支援 10月29日 だるま担当 田中喜世美  
「防災塾・だるま」は、ポスター掲示コーナー  
県民サポートセンター 2階ホール だるまの紹介:A2版新リーフレット掲示 印刷 早川  
今回のだるまへの依頼は ポスター展示
- (2) HP 更新状況  
\*新しく TOP ページに掲載した場合には、掲載日を記入している。  
\*TOP ページは随時 UPDATE(行事案内で終了したものは、削除)していく  
\*TOP ページに掲載順のアドバイスがあれば樋口まで
- (3) 神奈川建築士会主催(だるま共催) 延期 1月22日(日)に計画。12月役員会で計画確定。
- (4) 2022年 神大・だるま共催エクステンション講座実施報告(鷺山・高松)  
テーマ: マルチハザードを生き抜く防災まちづくり講座  
講座開催: 10月1日~10月22日 毎週土曜日 13:30~14:40 & 14:50~16:00 計8講座  
現役世代の参加を促進するため、講座の開催を土曜日にした。  
受講料: 3000円 (Net 申し込みは 2000円) Zoom オンリー 参加者34人 会員以外13人  
収入 2000円×34=68000  
謝金  
外部講師 2名 15000円×2 = 30000  
会員講師 5000円×3 = 15000円  
役員講師 3000円×7 = 21000円  
(反省) 大学から依頼文 8月1日送信あり。やはり外部講師には詳細な文書が必要。

(5) 定例会・談義の会・防災サロンの進め方確認(鷺山)  
定例会(13:00~14:45)談義の会(15:00~16:15) 防災サロン(16:15~) 今まで通り。  
会場は18時まで(青少年育成センターの場合)確保。

(7) だるまリーフレット完成とCONTACTフォーム・電子入会申込書(鷺山、田中喜世美) 開設  
「新会員募集」をメインに訴える内容 現在利用実績なし  
\*連絡先を「防災塾・だるま」ホームページ <http://darumajin.sakura.ne.jp>

(8) 2023年度?の「カレンダー作成計画」(田中喜世美)  
例年通り 年度版の検討 災害カレンダーの案(鷺山) 両面

(9) 記念誌アーカイブのHP掲載と印刷等について(総括担当:山田)進捗状況報告  
・防災まちづくり談義の会  
・「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」アーカイブコメント願います(田中喜→樋口)  
→「談義の会」と「養成講座」の実施一覧(データのみ、表紙なし)をHPに掲載しました  
TOP Page にリンクが貼ってあります。  
HP掲載 印刷コピー用紙印刷(早川)  
・表紙 ・裏表紙 ・お渡しする時に良い状態で。12月役員会で提案。

(10) 「防災まちづくり談義の会」の録画公開開始について  
実施報告 Google フォーム返信から22名希望確認  
・Zoom クラウドからの公開  
・公開範囲 (当面会員のみ)  
・公開期間 (一週間以内) NHK プラス、神大エクステンション講座などの例  
・著作権、肖像権の問題・講師からの事前承諾  
・実務担当  
・次回「防災まちづくり談義の会」も同様に実施(講師の了解が必要)

(11) だるま2023年度活動計画に向けて  
・定例会のあり方(各地からの会員の報告等と交流の時間の確保)確認 9月定例会で実施  
役員会からの報告は 担当サロンリーダーからまとめて報告した。  
自由な意見交換の時間を設けた。その結果、役員名簿のあり方など生産的な議論ができた。

○会員からの提案 会員名簿の再公開を求める(片山氏からの提案を受けて)  
・個人情報の公開については、本人の意志によることが、現在の社会には合っているのでは。  
・会員情報の再構築が必要 どんな会員がいるか、把握して、会員名簿を再構築する。  
・公開事項は本人の希望を尊重する。(決定)  
方法、項目、収集するフォームの検討を行う。  
○フォームでの質問項目(案)  
必須項目 1 氏名 2 ふりがな 3 公開メールアドレス(本人希望) @を(at)に変えるなど

個人情報(非公開) 3 郵便番号 4 住所 5 電話番号(携帯)6 メールアドレス  
任意項目 地域 6 所属・役職等 7 プロフィール(防災関係活動履歴)  
8 防災への課題意識 9 講師としての情報提供可能項目 10 会員へのメッセージ 11その他  
役員のみなさんでテスト

2022年11月25日(金)Bサロン「防災まちづくり談義の会」(定例会等担当Aサロン)

講師:原田 剛氏 QQ 防災クラブ 代表

テーマ:「自主防災会 会長の災害時の役割」

PDF 配布用資料は事前に HP アップ

2022年12月15日(金)「防災塾・だるま」防災サロン発表会 13:30～17:00

2023年度活動日程審議 忘年会

2022年12月22日(木)13:00～15:00役員会 会員名簿再構築実行

2023年1月20日(金)定例会 2023年度活動方針案・日程検討

「第190回 防災まちづくり談義の会」防災サロンD  
年間活動日程決定(カレンダーに反映)

2023年2月16日(木)役員会13:30～15:00

防災サロン協議会 2023年活動方針・提言決定

2023年3月16日(木)13:30～役員会 総会議案書・新役員体制・年間活動計画検討

2023年4月20日(木)13:30～ 総会議案書・招請書確認

2023年5月26日(金)基調講演・通常総会・防災サロン顔合わせ

4. サロンその他からの情報交換 (エクステンション講座内容他)

## 「防災塾・だるま」防災サロン発表会実施計画（案）

1 日時 2022年12月15日（木）13：30～16：45

会場 さくらリビング第一研修室 + Zoom 併用

2 目的 防災サロンの二年間の取り組み成果を発表し、相互の関連の再構築と統合を図り、本会の今後の社会貢献、社会への提言の方向性を創出する。

### 3 スケジュール

13：30～14：00 Aサロン発表

14：00～14：15 Aサロン質疑応答

14：15～14：45 Bサロン発表

14：45～15：00 Bサロン質疑応答

15：00～15：30 Dサロン発表

15：30～15：45 Dサロン質疑応答

15：45～16：15 Cサロン発表 総括提案

16：15～16：45 総括的質疑応答

4 資料 別途形式の資料作成（鷲山提案）その他自由 12月10日まで鷲山に提出

以上